

校長挨拶

3月末日をもって、副校長をはじめ6名の教職員が転退職しましたが、また新たな精鋭を迎え、令和5年度をスタートしました。

本校は平成17年9月町村合併により八幡平市立安代中学校となり、平成25年4月より八幡平市立田山中学校と統合し現在の安代中学校となり、今年度で創立76年を迎えます。生徒数は昨年度より14名少ない47名、教職員数15名となります。学級数は各学年1クラス、特別支援学級が2クラスの計5学級です。

令和5年度の学校経営のキーワードは『信頼』です。目指す学校像は、明るく爽やかな雰囲気、地域と共に歩む学校です。そのためにも、「明るく爽やかな挨拶」を日常のあたりまえの取り組みにしていきたいと考えています。

部活動では、野球部、男女ソフトテニス部、男女卓球部、スキー部があります。昨年度は、男女ソフトテニス部、男子卓球部が県大会に出場できました。スキー部は東北、全国大会まで出場しました。今年度は、生徒数も減少した中でも単独校として大会参加できることがなによりなので、全員参加で楽しんで大会に臨んできてほしいと願っております。

生徒会活動では「創」～Deeds not words～のスローガンのもと、全校生徒が一丸となり生活向上と活発な各委員会活動になるよう取り組んでいます。

いよいよコロナ禍から抜け出し、制限も解除され、生徒には中学生として与えられている学習する権利や、様々な活動のための時間を可能な限り、昨年度よりも充実させていきたいと考えています。

最後になりますが、これからも学校教育目標である「平和を愛し、『真・善・美・体』の心身の調和的発達を志向し、かしこく、正しく、たくましく、情操豊かな、ねばり強い、誠実な人間の育成」のため、ご家庭や地域の皆様方のご協力とご支援を賜りながら取り組んでいきたいと思っています。今後どうぞよろしくお願い致します。

令和5年4月1日

校長 高橋 眞喜子